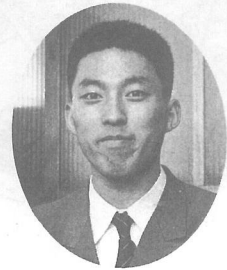


# 八角貴夫さん(寺方)パラグアイへ

寺方に住む八角貴夫さん(23歳)が、このほど青年海外協力隊の一員として南米のパラグアイに派遣されることになりました。

この協力隊事業は、政府開発援助の一環として、開発途上国の経済開発や福祉の向上を支援するために行われているもので、応募者の中から技術と意欲そして、情熱をもった青年が厳選されます。

学生時代から途上国のために役立ちたいという夢を抱き続けてきた八角さんは、派遣先では、学生時代に習得した技術を生か



して、農林部門の野菜を担当することになっています。「郷里のみなさんのご声援を心の張りとして頑張っています。」

と、八角さんは

出発の前に力強く語ってくれました。若人の農業離れが叫ばれている中で、農業指導者の道を選んだ八角さんの活躍に注目がそそがれます。

## 農業指導に青春を賭ける

### 熱闘のプロゴルフトーナメント



尾崎将司プロから町長へ目録が渡されました

## 全国の目が横芝町に

7月2日からの4日間、横芝町のカレドニアゴルフクラブを会場に、社団法人日本プロゴルフ協会主催の「PGAファイランズローヒー・トーナメント」が開かれました。一流プロが出場したトーナメントとあって、連日大勢のギャラリーが県内外から押し寄せ、各所で交通渋滞をまき起こすほどのにぎわいでした。また、人気のスター選手が激しい優勝争いを演じたことから放映したNHK総合テレビは、大相撲なみの高視聴率を示し、横芝町の名が全国の茶の間に写し出されました。



大勢のギャラリーが押しかけました

## 坂田池公園へシンボルツリーを寄贈

社会への貢献を目的の一つとして開かれるこの大会では、賞金総額1億円のうち30%がNHKの厚生文化事業団を通じて、交通遺児のために充てられたほか、我がまちと町社会福祉協議会に寄付がありました。

### 横芝町へ

日本プロゴルフ協会  
○椎の大樹 300万円相当

優勝者尾崎将司プロ  
○桜の苗木 100本  
※いずれも大会記念として、坂田池の公園に植樹されます。  
町社会福祉協議会へ  
日本プロゴルフ協会、同選手会  
○プロのサイン入り帽子、シャツなどの売上金  
52万1800円  
東京グリーン社員のみなさん  
○特別募金 33万4千円